

上記業務に伴う仕様は、下記のとおりとする。

記

1. 委託業務名

2022年度「管理者育成研修」（北部開催）に係る企画・運営委託業務

2. 委託業務の目的

京都府北部の企業は、激変する社会・経済環境の中で、自社の強みを生かし、求められる技術や製品開発など、ブランド力の強化を図ることが求められている。

一方、人材確保が厳しい中、ダイバーシティの推進や働く個人の価値観の多様化への対応などを進めなければならない。

このように、管理者（リーダー）の役割が大きくなる中、その求められる能力・役割・スキル等必要な能力を取得することにより、京都府北部の中小企業の経営の維持、更なる発展に寄与する管理者を育成する。

3. 委託業務の内容

(1) カリキュラムアウトライン

上記「2 委託業務の目的」を最大限に達成できるよう、演習や企業事例等を豊富に扱い、必要な思考方法・発想法・プロセス技法・ノウハウ・スキル等を獲得できるよう提案者の専門的知見やノウハウ、ネットワークを活かした創意工夫ある内容にすること。

(2) 講師及びカリキュラム

目的を最大限に達成できる講師及びカリキュラムについて、上記アウトラインにそって、提案者の専門的知見やノウハウ、ネットワークを活かした創意工夫のある内容にすること。

(3) 各回プログラムの構成要素

相互啓発を引き出す創意工夫、最終アウトプットに向けての創意工夫として、必要に応じて、講義、グループ討議・演習・発表、事例研究、事前・事後課題等を盛り込むこと。限られた時間で最大効果を上げること。

- (4) 研修形態 委託先社屋からのオンライン研修
- ①原則、この研修に使用するソフトウェアは受託者が準備するものとする。
ただし、準備ができない場合は、当財団所有のソフトウェアの使用を許可する場合がある。
 - ②受講者が使用するソフトウェアは、無料でダウンロードできるものに限る。
 - ③必要に応じ、講師の他にスタッフを置くことができる。
- (5) 対象者 主に京都府北部地域の中小企業に在職する管理者層（リーダーを含む。）
- (6) 定員 20名（一人1端末。定員は受託者と相談し、決定する。）
※定員を超えた場合は、府北部中小企業在職者を優先する。
- (7) 開催期間 2023年1月から2月目途
- (8) 開催回数、時間
全4回 各回の研修時間は、13時から17時の間の4時間（休憩時間を含む。）
- (9) 経費負担
財団は広報、受講者募集・決定を行うこととし、これに係る経費は財団が負担する。
委託先は、研修の運営、受講者とのテスト通信、出席者確認など研修実施に係る業務を行うこととし、これに係る経費については、委託先が負担する。

4. 個人情報の保護

本委託業務を通じて取得した個人情報については、京都府個人情報保護条例に基づき、適正に管理し、取り扱うこと。

5. 再委託の禁止

- (1) 受託者は、財団の承認を受けないで、再委託をしてはならない。
- (2) 財団は、次のいずれかに該当する場合は、前項の承認をしないものとする。
ただし、特段の理由がある場合はこの限りでない。
 - ①再委託の契約金額が委託料の額の50パーセントを超えている場合

②再委託する業務に本業務の中核となる部分が含まれている場合

6. 調査等

財団は、必要があると認めるときは、受託者に対して本業務の処理状況について調査し、または報告を求めることができる。この場合において、受託者は、これに従わなければならない。

7. 完了報告及び検査

受託者は、本業務を完了したときは、遅滞なく完了報告書を財団に提出し、財団の検査を受けるものとする。

8. その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項又は本仕様書について疑義の生じた事項については、財団と受託者が協議して定めるものとする。
- (2) 本業務は財団の委託業務であり、業務の成果については財団に帰属する。
- (3) 受講申込者が5人未満の場合は、本研修を原則中止とします。その場合の取消料は支払いません。

9. 主催

公益財団法人京都産業21
京都府織物・機械金属振興センター

10. 共催

丹後機械工業協同組合